

茨城新聞

東日本大震災10年

災害への備えなどを紹介する。
復旧・復興の動きと、想定される
災害への備えなどを紹介する。



想像できぬ揺れ 風景一変



東日本大震災の地震と津波で県内も大きな被害を受けた
(①水戸市宮町、②北茨城市平潟町、③⑤⑥北茨城市の大津漁港、④潮来市日の出)

私たち「いばらき防災キャンペーン2021」
に協賛しています

ISUZU
飯村機電工業株式会社

ISUZU
茨城いすゞ自動車株式会社

co-op
いばらきコープ
食卓を笑顔に、地域を豊かに。

NISSAN 茨城日産自動車株式会社

welcia ウエルシア薬局株式会社

NTT docomo

KABUKI CONSTRUCTION CO., LTD.
株木建設株式会社

ケーズデンキ

JAグループ茨城

JOYFUL HONDA

JOYO 常陽建設

SEKISHO 関彰商事

SOMPO 損保ジャパン
保険の先へ、挑む。

TOKYO GAS

日本赤十字社 茨城県支部
Japanese Red Cross Society

秋山工務店

ISSEI 街と暮らしが考える。
一誠商事株式会社

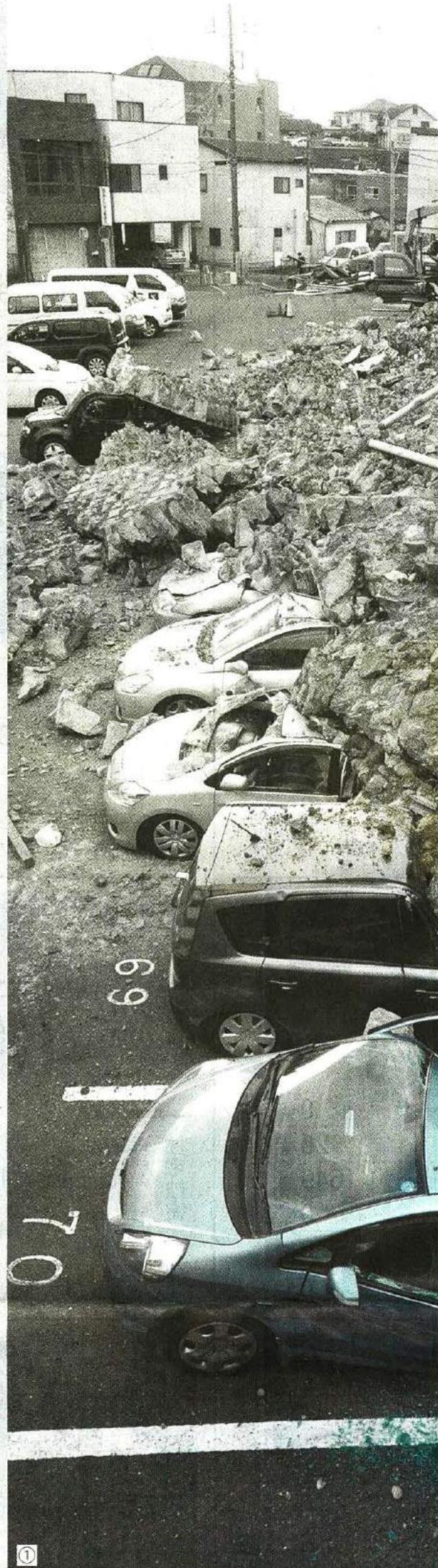
株式会社 茨城環境企業

茨城県行政書士会

一般社団法人
茨城県建築士事務所協会

茨城県産業

甚大被害 忘れない



2011年3月11日午後2時46分。この瞬間、どこで何をしていたか鮮明に覚えている人は多いだろう。宮城県沖を震源とするマグニチュード(M)9.0の地震は、本県のほか、岩手、宮城、福島の東北3県を中心に、東日本の広い範囲に甚大な被害をもたらした。最大震度7の揺れと、直後に発生した津波による死者・行方不明者は2万2千人余り(本県の死者・行方不明者は25人に上った)。さらに、津波後に発生した東京電力福島第1原発事故で、福島県のほか本県など周辺県に大量の放射性物質が飛散し、汚染した地域の復旧・復興を妨げた。東日本大震災の発生から10年が経過した。この間、国や各自治体は被災地の復旧・復興に全力を挙げ、新たな災害発生を想定した防災・減災の取り組みを進めてきた。未曾有の被害を振り返るとともに、復旧・復興の動きと、想定される災害への備えなどを紹介する。